

但馬初！シニアソムリエ取得

ひろうじ
広氏 隆之さん(養父町)



約300種類のワインが常備されている。お客様に喜んでいただけるようにと気を配る。



「ソムリエ」とはワインに関する専門的知識をもち、レストランなどで客の相談に応じてワインを選ぶ手助けをする人のことで、厳しい試験を通った人に与えられる資格です。私たちの生活の中でもソムリエの方が増え、身近な存在となってきました。

養父町大塚にあるフランス料理店「ラ・リビエールのディレクター」広氏隆之さんは、日本ソムリエ協会「シニアソムリエ」の資格を取得しました。試験を受けて取得する最高位の資格で、但馬でただ一人のシニアソムリエです。兵庫県下でも21人、全国でも500人ほどしか、この資格を持った方はいないという狭き門。

パティシエ(菓子職人)だった広氏がソムリエの勉強を始めたのは、お店がオープンした平成4年。今ほどにワインが身近な存在ではなかった当時は、但馬でワインを扱っている酒屋さんも少なく、昔お世話になったシェフの方々に相談しながら、試行錯誤でやってきたといえます。平成8年にソムリエを取得。そして、今回取得したシニアソムリエの試験会場にみごといた真剣な熱意と緊張感が大変よい刺激になったそうです。

「シニアソムリエ」になってこれまでは違った責任感が出てきました。ワインを広げるために何か発信していかな

ければ、広い視野で飲食店全体が盛り上がったかなければと思うようになってきました。

広氏さんの襟元にはぶどうの形をしたシニアソムリエのバッジ。後ろには番号が記載されています。現在、お店には約300種類のワインを常備しています。その中でも98%がフランスワインだそうです。フランス料理にあつたフランスワインをおすすめしたいというこだわりがあつてのこと。

「ソムリエはサービス全般を任されているんです。ただ、ワインの知識があるだけではダメなんです。お客様がそれぞれ楽しんでいただけるサービスをと心がけています。それぞれの人としての役割、店としての役割があると思つています。このお店でなければできないサービスをめざしています」と広氏さん。

最近ではメールで、大阪やロンドン、スイスにいるジャックの友人たちとリアルタイムで情報交換をしているとか。

「人との出逢いは大切ですよ。一生懸命やっている人の話に刺激を受け、前向きなパワーをもらっています。これからも心が通じるサービスを大切にしていきますので、何でもお気軽にお尋ねください。ワインを飲んだことのない日本酒党のお父さんも一度召し上がってみてください。」

不動産のことならライフフィットへ!



本店
〒668-0025
兵庫県豊岡市幸町4番4号
TEL.0796-24-2011
FAX.0796-24-2077



豊岡駅前店
〒668-0031
兵庫県豊岡市大手町1番27号
TEL.0796-26-6565
FAX.0796-26-6566



土地情報コーナー
(とよおかホームिंगギャラリー・センターハウス内)

土地・建物を売りたい方、買いたい方、アパート・貸家を安心して貸したい方、借りたい方、お気軽におたずねください。



有限会社 ライフィット
(社)兵庫県宅地建物取引業協会 宅地建物取引業者免許
兵庫県知事(2)第650061号
ホームページ <http://www.lifit.jp>
E-mailアドレス info@lifit.jp



20メートルもある巨岩に8メートルのしめ縄を奉納する

まつり 伝説

八メートルのしめ縄が狗留尊仏に奉納され「狗留

くろそんぶつ
「お猫さん」がはじまる。

竹野町床瀬、黒尊谷に鎮座する狗留尊仏は高さ20メートル、幅5メートルの円錐状の巨岩で、岩質は流紋岩。今からおよそ2000年前にできたものだと言われている。豊岡市滝の弥勒寺にある不動尊の奥の院で、古来、縁結びの神、安産の神として多くの人々に崇敬されてきた。狗留尊仏の下の清流を産湯に使ったり、子どもが夜尿に効果があったり、この岩のかけらをにお守りにすると子どもができるなど、女性の参拝が多かったそうである。

「子どもが授かったお礼ですという手紙と一緒に1万円が入った封筒が、お賽銭箱に入っていたことがありました。名前も住所もわかりませんが、思いがこの中にいっぱい詰まっているようでした」と床瀬区長の河端弘仕さん。

また、明治以降、養蚕が盛んになると養蚕の神として信仰され、岩を少し欠いて持ち帰り、神棚や床の間、蚕室に祀ったという。当時、蚕の天敵はネズミであった。なぜか、このかけらを家に持ち帰ると、ネズミがばつたりとでなくなり、蚕を食べられ

ることもなくなつたことから、ネズミ除けとして「お猫さん」と呼ぶところもあつたそう。養蚕が終わるとお礼参りを欠かさなかつた。

この狗留尊仏は宮崎県、山口県、愛媛県、広島県、奈良県、和歌山県、神奈川県、山形県などに散在しているが、いずれも山を崇拝する修験の行場であり、霊山であった。この狗留尊仏を尊び崇めたところから地元の人々は、尊仏さんと呼ぶようになつた。そのため、狗留孫仏を、狗留尊仏」と表記するようになったそうである。

ずっと昔から、毎年4月28日に狗留尊仏の祭りがおこなわれていたが、いつのころからかなくなつてしまつた。床瀬地区の皆さんが力を合せて、祭りを復活させようと取り組み、平成2年から祭りが再開された。途中で、祝日の方が良いということから4月29日のおみどりの日に変更され、毎年おこなわれている。

まず、8メートルにもなるしめ縄



地区の人々が力を合わせて8メートルのしめ縄をつくる



高さ20メートルもある狗留尊仏。近くに行くとさらに大きさを実感



参道入口にある碑。裏面にいわれが、記載されている

をみんなで作くり、狗留尊仏に奉納し、お被いを受ける。子供会や老人会、それぞれのグループがバザー、餅つきをしたり、焼き魚、そば、まぜこ飯、板餅の販売などをしたりと、たくさんの人々が訪れるようになった。「最近では、区民がみんなでひとつのことに取り組むことが少なくなつてきました。みんなが集い、輪をこしらえるという意味を込めて、祭りを復活しました。みんなが寄つて、しめ縄づくりなどの準備をする、これがいいたと思つています。これからもずっと続けていきたいですね」
協力：床瀬区長河端弘仕さん

11

IMAGE GRAPHICS

TEL: 077-421-4200

〒670-0101 兵庫県豊岡市大久保1-1-1

050-3538-0000

街を彩る。

巨大なビル、多層階級に巨大な多層のビル、本格的なビルが並ぶ。

おまかせ

日野自動車株式会社

TEL: 077-421-4200

TEL: 077-421-4200

TEL: 077-421-4200